

「学校アンケート」の結果について

1. はじめに

まだまだ寒い日が続く今日この頃ですが、皆様におかれましては、ご壮健にてお過ごしのことと存じます。保護者・地域の皆様には、2学期末のお忙しい中、学校アンケートにご協力いただきありがとうございますございました。

さて、本校では、「めざす子ども像」として、『自ら考え行動する子ども』（よく考える子、なかのよい子、たくましい子）を目標として掲げています。この目標を達成するために全教職員が全力で取り組みを進めています。

保護者・地域の皆様には、アンケートにご協力いただき厚くお礼申し上げますとともに、今後とも本校の教育にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. アンケート結果から

- ・子どもアンケートからは、前年度と比べ、どの項目もプラス評価の比率が大きくなっています。プラス評価の比率が高い設問は、以下の通りです。

「学校は楽しい」

「学校には、仲のいい友だちがいる」

「困った時に相談できる人がいる」

マイナス評価の比率が高い設問は、以下の通りです。

「元気よくあいさつをしている」

「休み時間は外でよく遊んでいる」

「校舎内では、走らずに静かに歩くように気をつけている」

- ・保護者アンケートからは、プラス評価の比率が高い設問は、以下の通りです。

「学校では、ファミリー活動を取り入れるなど、特色ある教育活動が行われている」

「子どもは、学校行事を通して成長している」

マイナス評価の比率が高い設問は、以下の通りです。

「学校の施設や設備・環境は整備されている」

「子どもは、集団生活のマナーやルールが身に付いている」

- ・地域アンケートからは、どの設問も高い評価を受けました。しかし、「学校の施設や設備・環境は整備されている」については、マイナス評価の比率が高かったです。

3. 今年度の取り組み

○学習面では、教職員全員で研修を深め、わかる授業を目指しました。授業を工夫して、子どもたちが主体的に学べるように努めました。具体的には、学習環境を整えました。教室の整理整頓に努めるとともに、学習意欲が高まるような掲示物を用意して授業を行いました。人の話を聞く態度については、授業の中だけでなく学年行事や学校行事でも指導をしました。基礎基本の力の習得には、「話をよく聞く」という態度が欠かせません。

○生活面では、「あいさつ」を重点目標として、登下校時・朝会・学級指導など様々な機会を通して呼びかけています。児童会・生活委員会もあいさつ運動を行い、校内だけにとどまらず、地域のみなさんにも進んであいさつをしていこうと取り組んでいます。また、交友関係のトラブルでは、子ども一人ひとりの思いを受け止め、いじめなどに発展しないように指導しました。早期に問題を解決して、楽しく過ごせる学校を目指しました。今後も思いやりの気持ちがもてるよう、ご家庭とも連携しながら、しっかりと取り組んでいきます。

○学校行事では、ファミリー活動を通して北陵小学校の特色ある教育活動を行っています。縦割り集団での活動においては、学年を超えた子どもたちのつながりが深まることを目指しています。ウォークラリー、毎月のファミリー遊びから、子どもたちの成長を感じました。今後も子どもと子どもをつなぐ活動を続けていきます。

○学校の施設・設備面では、校舎の老朽化が進んでいること、児童数増加による教室の確保が難しいことがあります。本年度は旧館校舎が整備されました。男子トイレの自動洗浄化・各教室遮光カーテンの取り付け・黒板の入れ替えを行いました。今後も校内で改善できる点については努力していきます。学校だけでは対応できない施設や設備面につきましては、引き続き関係各所に要望していきます。

○安全面では、今年度も下校指導や火災・地震等様々な場面を想定した避難訓練を4回行ってきました。不審者対応訓練も青少年センター・警察の指導を受けて実施しました。また、子どもたちが安全を意識して生活できるように、校区内・学校内の危険な場所などを教師間で共有し、担任が学級指導をしました。また、PTAに協力してもらい「子どもを守るおうち」の安全マップの点検をし、地図を新しく作成しました。しかし、校舎内を走る等、安全に気をつけた行動がとれていない子どもたちもまだ多く見られます。引き続き、子どもたちが安全な学校生活を送れるように指導を続けていきます。

4. おわりに

今後も、保護者・地域の皆様との連絡を密にし、学校・保護者・地域が一体となって子どもたちの育成にあたっていけるよう努力を続けてまいります。同時に、子どもたちや保護者・地域の皆様が気軽に相談できる学校でありたいと考えております。

お気づきの点がありましたら、いつでもお知らせください。これからも、よろしくお願い致します。